

可変速ドライバによる 省エネルギー運転のご提案

マンホールポンプで実績のある
可変速ドライバで実現!

ポンプの高揚程化・出力ダウンができます。

流量調整槽用ポンプとして
一定流量運転が可能。



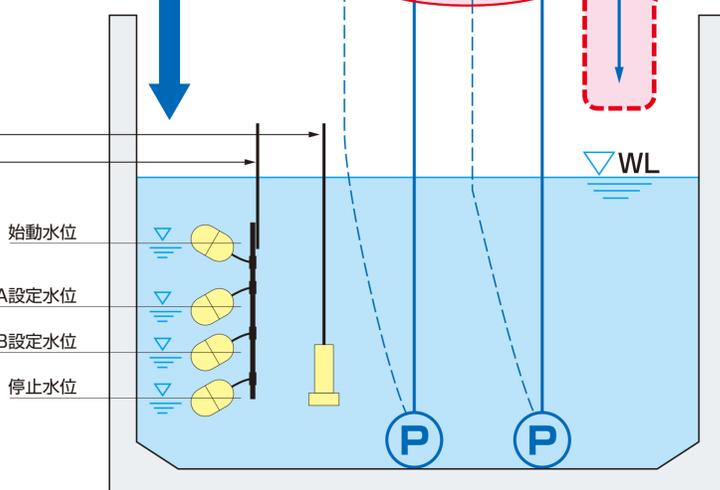
電磁流量計が不要。既設の水位検出装置の流用
もしくは増設により、簡単かつ安価に実現が可能。

選べる2つのタイプ

- ①水位計による
連続式一定流量運転
- ②フロートスイッチによる
段階式簡易一定流量運転

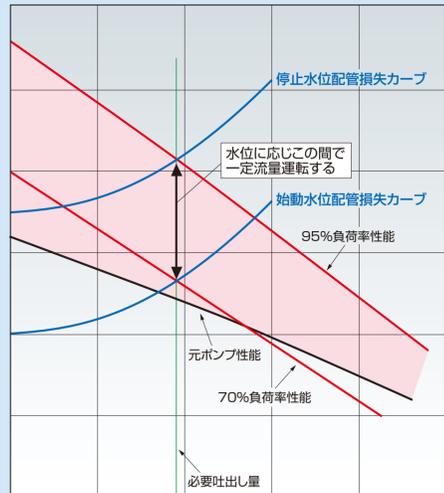
流入

不要

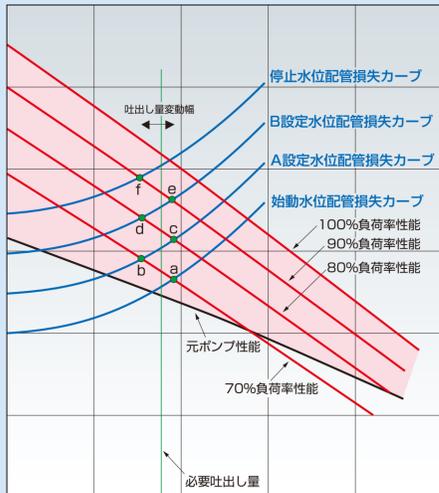


揚程変動にかかわらず
必要水量だけを移送。
戻り水が0となり
省エネ運転が可能。

①水位計を使った連続式一定流量運転例



②フロートスイッチによる段階式簡易一定流量運転例



始動水位 a点で運転
↓ 水位低下
a→b点へ移動
↓ A設定水位到達
b→c点へ移動
↓ 水位低下
c→d点へ移動
↓ B設定水位到達
d→e点へ移動
↓ 水位低下
e→f点へ移動
停止水位到達 ポンプ停止

■部は、可変速ドライバによって調整される
ポンプの高揚程化の範囲です。